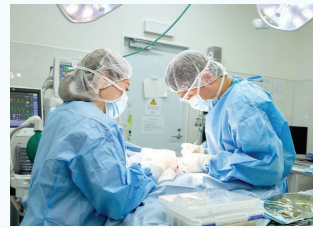


チームで築くOA診療 【OA患者のQOL向上のために】

プリモ動物病院 相模原／外科・CTセンター
院長：今井 巡
看護師長：渡辺 奈緒



プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

開院 5 年目
獣医師：8 名
看護師：5 名
アニマルケアスタッフ：4 名
受付スタッフ：1 名

プリモ動物病院グループ
Prime Animal Hospital Group

町田・相模原を中心に計9病院とグループ病院2院
トリミングサロン2店舗を展開する動物病院グループ



プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

本日のキーワード

チーム獣医療として
患者のOAにいち早く気がつき
高いQOLをいかに維持・継続をしていくか



獣医師のお話（今井）



看護師のお話（渡辺）



POINT

①

看護師も
見逃さない、
痛みのサイン

術後のリハビリやホームケアの仕方は、**愛玩動物看護師が行うことが多いです**



看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター



看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

全国キャラバンセミナー

病院の中で運動器の異常を発見することが多い

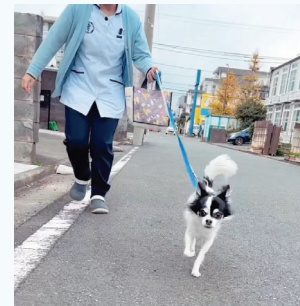


看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

ペットホテル時のお散歩での 異常発見ポイント

- ・スキップしたような歩き方
- ・頭を上下に動かしている
- ・段差につまずく
- ・排泄時の姿勢が定まらない



※動画の子は正常な元気な子です



看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

日常ケアでの 異常発見ポイント

- ・手足を触ると嫌がる
- ・すぐ座ってしまう
- ・爪とぎが出来ていない（猫）
- ・グルーミングが出来ていない（猫）

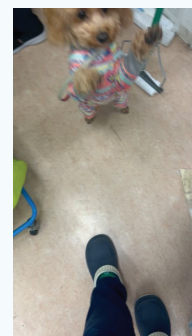


看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

ご挨拶での 異常発見ポイント

- ・飛び跳ねなくなった
- ・腰を曲げている
- ・動作がぎこちない



※動画の子は正常な元気な子です



看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

チーム医療がとても大切

【獣医師】
普段からの
院内教育を欠かさない



【看護師】
飼い主様が気がついていないことに
気がつき獣医師に報告



看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター



飼い主様に
チェックリストをお渡ししています



看護師も見逃さない、痛みのサイン

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

無断配布・複製・転載禁止

主催：ゾエティス・ジャパン株式会社

POINT
②

変形性関節症の
インフォームドコンセントで
心がけていること

飼い主様には…

「この病気は長く治療が必要で、
うまく付き合っていかなければいけない」
ことを伝えることが大切



インフォームドコンセントで心がけていること

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

しかし、
「怖い病気」「なかなか治らない病気」
という負のイメージを持たれないように注意する



インフォームドコンセントで心がけていること

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

POINT
③

変形性関節症（OA）は
単独でなく
他の運動器疾患と
重複していることが多い

- ・ 前十字靭帯
- ・ 股関節形成不全
- ・ 肘関節形成不全
- ・ 膝蓋骨内方脱臼
- ・ 肩関節形成不全

など



変形性関節症

内科治療？

手術適応？

治療となると…

変形性関節症 → NSAID + サプリメント



症状が再発してしまった！



他の運動器疾患と重複していることが多い

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター



他の運動器疾患と重複していることが多い

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

症状をみながら来院できる

日程の調整がしやすい

薬の飲み忘れがない



きちんと説明することでQOLが上がります



他の運動器疾患と重複していることが多い

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

POINT
④

抗NGF抗体医薬リブレラの
処方について



症例数 27頭



使用数 98回



症例数 11頭



使用数 34回

※集計日2023年6月～2024年1月まで



抗NGF抗体医薬リブレラの処方について

プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

リブレラは一症例あたり平均7～8回くらい継続処方している

「1ヶ月に1回で注射しましょう」とは言わない



「症状に応じて（痛みに応じて）
治療・注射の時期を少しずつ伸ばしましょう」

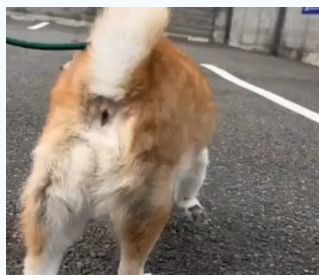


抗NGF抗体医薬リブレラの処方について

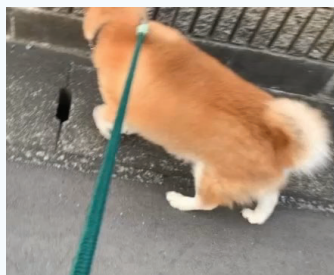
プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター

症例①

くうちゃん 13歳 柴犬



使用前



投薬1回
(撮影時は5日後)

症例②

りゅうくん 17歳 柴犬



使用前



投薬1回目
(撮影時は14日後)

まとめ

本日のキーワード

チーム獣医療として
患者のQOLにいち早く気がつき
高いQOLをいかに維持・継続をしていくか

- ・チーム医療として、動物の異変に気が付くことは獣医師だけではない
- ・獣医師、看護師同士の連携をしっかりと保ち
飼い主様と動物のより高いQOLを目指す

ご清聴
ありがとうございました



プリモ動物病院 相模原
外科・CTセンター